

てを 避け育く高校 密を教抜嶺会津少人守

4月に入り会津北嶺高校をたずねた。
「全会津で唯一のキリスト教主義の高校として、入学者は神様が一人一人を選んで入学させた生徒さんなので、しっかりと寄り添い全ての先生が『分かるまで付き合う姿勢で臨んでいます。政府は少人数学級の実現に向け、公立小学校の1クラスの定員を40人以下

から35人以下に引き下げる義務標準法の改正案を閣議決定しました。現在公立高校は1クラス40人以下が基本ですので、それ以上になると過密になります。会津北嶺では1クラス30人が基本です。特に進学コースは少人数制授業により個々への細やかな指導を行っています。『質の高い授業×補講により』大学入試を突破する確かな学力を身につけるため、英語・数学・国語の主要教科3教科については選択演習の時間

により個々への細やかな指導を行っています。『質の高い授業×補講により』大学入試を突破する確かな学力を身につけるため、英語・数学・国語の主要教科3教科については選択演習の時間

を設けており、共通テスト対策や大学一般入試対策を行っています。会津北嶺では普通科・機械科共に1限50分授業の1日7時間実施により、県立進学校と遜色ない授業時数を確保しています。英語の教員にいたっては、県立高校の2倍、ネイティブの教諭含めて5人体制をとり、総合コースでも、県立進学校の英語の時間は6から7単位ですが、13単位を行っています。会津北嶺では聖書の授業や礼拝だけではなく、アメリカで出版された『成功』に関する文献から導き出された行動習慣、全世界で4000万部のベストセラー『7つの習慣』の授業を取り入れ、さらに人間性を高めている」と石山校長。

